2020年5月15日

各　位

会 社 名　ＣＲＧホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長　古澤　孝
（コード番号：7041　東証マザーズ）
問合せ先　常務取締役管理本部長　小田　康浩
（TEL.03-6302-0834）

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月15日開催の取締役会において、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響等を踏まえ、2019年11月14日に公表いたしました業績予想を一旦取り下げ、未定とすることといたしましたので下記の通りお知らせいたします。

記

１．2020年9月期通期連結業績（2019年10月1日～2020年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回予想（A）	23,992	615	612	423	77.80
今回修正予想（B）	未定	未定	未定	未定	未定
増減額（B－A）	―	―	―	―	
増減率（%）	―	―	―	―	
前年同期実績	22,189	455	434	264	48.83

２．修正の理由

2020年1月以降の新型コロナウイルス感染症の世界的な流行、及び経済活動の抑制に伴う影響を受け、全産業において景況感は悪化傾向を示しており、また、同感染症拡大に伴う影響に加え、米中貿易摩擦や金融資本市場の変動など、世界経済の不確実性は極めて高く、景気の先行きが見通しにくい状況が続いております。

このような状況の中、2020年9月期第2四半期の当社グループの業績は堅調に推移いたしました。一方、今後における業績への影響につきましては、合理的に見積もることが極めて困難であることから、2020年9月期通期業績予想につきましては、未定とさせていただきます。

当社グループが属する人材サービス業界におきましては、2020 年 3 月の有効求人倍率（季節調整値）は 1.39 倍、完全失業率は 2.5%となり、前述の景気の不透明さを受けて一部の企業において採用活動を縮小・中止する傾向が高まっております。

このような市場環境のもと、当社グループにおきましても、2020 年 9 月期第 2 四半期において、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うイベント活動の自粛等の影響を受け、配送やイベントの企画・集客・運営をサポートする株式会社ジョブスを中心に軟調に推移いたしました。また、2020 年 9 月期第 3 四半期以降につきましては、消費の低迷・休業等に伴う派遣需要の減少に加え、新規顧客獲得のための商談機会の喪失などの営業活動への影響が想定されます。つきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、今後の人材需要の動向に関する不確実性が非常に高く、業績予想を合理的に見積もることが困難であることから、2019 年 11 月 14 日に発表した通期業績予想は一旦取り下げ、未定とさせていただきます。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う影響、及びそれに伴い景気動向を注視しながら事業運営に努め、業績予想を合理的に見積もることが可能となりましたら速やかに公表させていただきます。

当社グループの属する人材サービス業界におきましては、景気動向の影響を受けやすいビジネスモデルとなっております。一方で、当社グループにおきましては、日本国内における構造的な人手不足は継続していくと考えております。経営の効率化を推し進めるとともに、社会貢献性の高いサービスを提供し続けることで、全社一丸となって企業価値の向上に尽力してまいります。

以　上